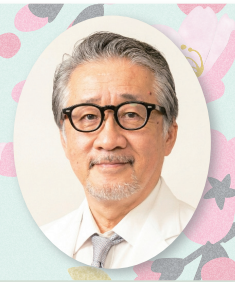


新年度の始まりにあたってのご挨拶

病院長 中村 一郎



桜の花が美しく咲き誇る4月、令和8年度が幕を開けました。寒暖差のある季節ではありますが、当院は今年も多くの新入職者を迎え、瑞々しく活気ある雰囲気新年度をスタートさせています。

日頃より、地域の医療機関や介護施設の皆さま、そして市民の皆さまには多大なるご支援とご協力をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

今年度も当院は、基本理念である『地域の中核病院として、市民の生命と健康を守るために、安全で質の高い心のこもった医療を提供すること』を胸に、職員一同邁進してまいります。

当院が最も大切にしているのは「患者中心のチーム医療」です。医師（130名）、看護師（492名）をはじめ、薬剤師（28名）、リハビリスタッフ（33名）、検査技師（27名）・放射線技師（17名）、臨床工学技士（9名）、管理栄養士（10名）、視能訓練士（4名）、事務等（62名）を含む総勢812名のプロフェッショナルが結集しています。院内のみならず、地域の皆さまと手を取り合い、当院のキャッチフレーズである『信頼の医療を育む』ことを、より高いレベルで実践してまいります。

昨年度（令和7年度）は、一昨年に続き救急車応需（4,000台以上）や全身麻酔緊急手術（350件以上）、ロボット手術（200件以上）はじめ様々な分野で実績を重ね、市街地西部地域の急性期医療を担う中核病院としての役割を果たすことができました。これもひとえに、地域医療支援病院、紹介受診重点医療機関としての当院を信頼し、連携、紹介して下さる皆さまのおかげです。

一方で、物価高騰や薬剤・材料費・委託費の更なる上昇など、病院経営を取り巻く環境は依然として予断を許さない状況にあります。先般、本年6月から施行される「2026年度診療報酬改定」の内容が明らかになりました。個々の項目については言及しませんが、近隣の医療機関・介護施設の皆さまと綿密に情報共有・協働しながら、持続可能な地域医療体制の維持に全力を尽くす所存です。

現在、新病院整備事業は大きな節目を迎えています。昨年度までに基本設計を完了し、3月2日に入札の公示を行うなど、いよいよ建設に向けた具体的なプロセスが加速しています。2031年の新長田駅前への移転・新設という未来に向け、最善の医療機能と地域への貢献を両立させる病院づくりを、着実に進めてまいります。

今年の干支は「丙午（ひのえうま）」です。「丙」が象徴する明るさと情熱、そして「午」が象徴する躍動と成功を体現するような、困難な状況にあってもしなやかに、そして力強く前進し、地域の皆さまとともに成果と喜びを分かち合える一年にしたいと考えております。

今年度も変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

看護がつなぐ地域の力 —変化の時代における連携の大切さ—

看護部長 吉田 直子



近年、「VUCAの時代」という言葉を耳にする機会が増えています。これは、変動性・不確実性・複雑性・曖昧性を意味し、将来の予測が困難で変化の激しい時代を表しています。医療現場においても、感染症の流行や少子高齢化、働き方改革などにより環境は大きく変化しており、従来の経験や方法だけでは対応が難しい状況が生じています。

こうした時代の中で、医療の提供のあり方も変わりつつあります。近年の診療報酬改定では、病院だけでなく、地域の医療機関や介護施設、在宅医療などと連携しながら、地域全体で患者さんを支えていく体制づくりが進められています。また、新たな地域医療構想の議論も進められており、それぞれの医療機関が地域の中でどのような役割を担うのかを考えていくことが求められています。

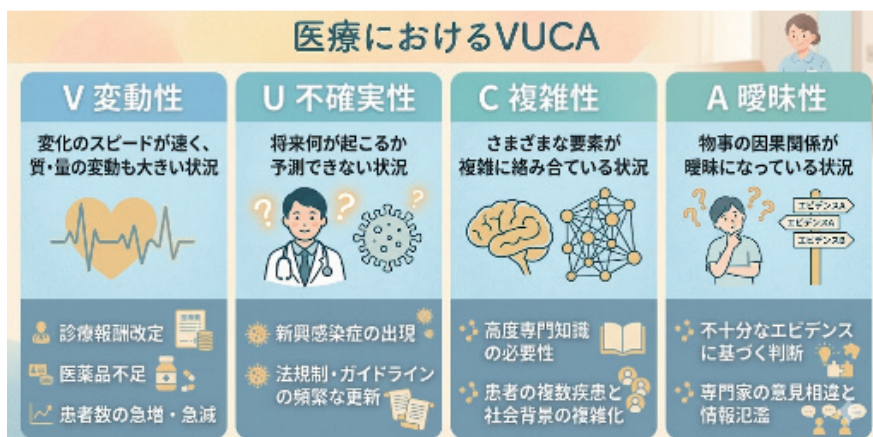
この流れは、制度の変化という側面だけではなく、医療者一人ひとりの意識にも関わる大切なテーマだと感じています。患者さんは病院の中だけで生活しているわけではなく、地域の中で暮らしています。入院中の治療だけでなく、退院後の生活まで見据えた支援を考えることが、これからの医療にはますます重要になっていきます。そのためには、病院の中だけで完結するのではなく、地域の医療や介護の関係者と情報を共有し、協力しながら患者さんを支えていく視点が欠かせません。

看護管理者として日々感じるのは、こうした変化の中でも、現場で働くスタッフ一人ひとりの力がとても大きいということです。患者さんに最も近いところに関わっているのは、医師や看護師だけでなく、リハビリスタッフ、薬剤師、検査技師、事務職員など、多くの医療スタッフです。それぞれの立場で気づいたことや感じたことを共有し合うことで、よりよい医療につながる場面は少なくありません。

VUCAの時代では、「正解があらかじめ決まっている」ということは多くありません。そのため、管理者がすべての答えを持つのではなく、現場の声に耳を傾けながら、一緒に考えていく姿勢が大切だと感じています。現場で生まれる小さな工夫や気づきが、組織全体の力になり、変化に対応する大きな力になるのではないのでしょうか。

どれほど環境が変わっても、患者さんに寄り添い、その人らしい生活を支えていくという医療の本質は変わりません。だからこそ、地域の医療機関や介護施設の皆さまと力を合わせ、互いに支え合いながら医療を提供していくことが、これからますます重要になると感じています。

私たちが地域の皆さまと協力しながら、患者さんにとってよりよい医療と看護を提供できるよう、引き続き努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



「非結核性抗酸菌症（NTM 症）専門外来」 開設のご案内

このたび、2026年4月より「非結核性抗酸菌症（NTM 症）専門外来」を開設いたしました。

地域の先生方から、非結核性抗酸菌症が疑われる患者さん、診断に至らず経過を見ている患者さん、治療方針に迷う患者さん、治療中ではあるものの排菌が続いている患者さんなどをご紹介いただき、診断と治療の両面から専門的に対応してまいります。

非結核性抗酸菌症は、画像所見から疑われても確定診断まで進まないことが少なくなく、また治療を始めるべきかどうか、始めるとすればいつがよいか悩ましい場面も多い疾患です。

当外来では、こうした症例に対して、検査の進め方、治療適応、経過観察の妥当性を含めて評価し、患者さんごとに方針を検討いたします。

■診察日：木曜（午後）

■担当医師：呼吸器内科 医長 瀧口 純司

■診療内容

1. 診断がつきにくい症例への対応

確定診断には複数回の排菌確認が必要ですが、咳や痰が目立たない患者さんでは、喀痰そのものがなかなか得られず、診断に難渋することがあります。当外来では、高張食塩水による誘発痰や、必要に応じて気管支鏡検査を行い、診断確定につなげます。

2. 経過観察か治療開始かの判断

非結核性抗酸菌症では、診断がついたからといって、すべての患者さんに直ちに治療が必要というわけではありません。

年齢、体格、症状、炎症反応、画像所見、空洞の有無などを踏まえて、治療開始の必要性和時期を検討し、watchful waiting を含めた適切な方針を考えます。

3. 難治例への対応

標準的な治療を行っても排菌陰性化が得られない症例や、治療継続に難しさのある症例については、治療内容を再評価し、必要に応じてアミカシン硫酸塩吸入用製剤（ALIS：アリケイス®）の導入も検討いたします。

■このような患者さんをご紹介ください

- ・胸部画像で、中葉・舌区優位の結節影や気管支拡張を認める方
- ・NTM が1回のみ検出されたものの、その後喀痰が得られず確定診断に至っていない方
- ・高齢、やせ、併存症などのため、治療導入の判断に迷う方
- ・標準治療を続けていても、排菌が持続している方、画像や症状の改善が乏しい方
- ・診断や治療方針について、専門的評価が必要と思われる方

■ご紹介にあたって

当外来では、疑い例の段階から積極的にご相談いただくことを歓迎しております。

一方で、全身状態や生活状況を踏まえたときに、精査や治療介入によるメリットが大きくないと考えられる場合には、必ずしも専門外来受診を要しないこともあります。

診断をはっきりさせたい症例、治療方針を整理したい症例、治療介入によって患者さんの利益が見込まれる症例を中心にご紹介いただければ幸いです。

地域の先生方と連携しながら、非結核性抗酸菌症の早期診断と適切な治療につなげてまいりたいと考えております。どうぞよろしく申し上げます。

「減量支援外来」開設のご案内

2026年4月より、下記のとおり「減量支援外来」を開設いたしました。医師・管理栄養士など専門スタッフが連携し、医学的根拠に基づいた安全で無理のない減量をサポートします。つきましては、該当患者さんがいらっしゃいましたらご紹介いただきますようお願いいたします。

1. 診察日

月～金（午前・午後）

2. 診療内容

- ・医師により診察、医学的評価
- ・管理栄養士による栄養相談
- ・生活習慣改善のアドバイス
- ・必要に応じた薬物療法の検討

3. 対象者

- ・体重を減らしたいが、なかなかうまくいかない方
- ・健康診断で肥満を指摘された方
- ・生活習慣病の改善のために減量を勧められている方
- ・医学的サポートのもとで安全に減量したい方 など

4. 予約方法

申込専用様式【診療情報提供書（減量支援外来用）】をQRコードよりダウンロードいただき、FAX 予約をお取りください。



※可能な限り、糖代謝に関するデータを含む検査結果のコピーを添付してください。

※認知症などにより「おくすり手帳」の持参が困難な場合は、必ず処方箋のコピーなどを添付してください。

当院へのご意見フォーム（医療関係者用）の開設について

当院では、地域連携の強化とサービス向上のため、医療関係者の皆様を対象としたアンケートフォームを開設しました。

お手数ですが、QRコードよりご意見をお寄せいただけると幸いです。

いただいたご意見は、今後の運営改善の貴重な資料とさせていただきます。

※全てのご意見にお返事を差し上げることはいたしかねますので、

あらかじめご了承ください。皆様のご協力をお願い申し上げます。



医師の転出・転入等のお知らせ

【転出等 3月31日付】

所 属	補 職	氏 名
消化器内科	専 攻 医	秋岡 由莉
消化器内科	専 攻 医	田中 聡真
呼吸器内科	専 攻 医	堀 靖貴
腎 総 内 科	専 攻 医	坂口 岳彦
腎 臓 内 科	専 攻 医	西庵 良哉
糖尿病・内分泌内科	副 医 長	深澤 圭似子
糖尿病・内分泌内科	専 攻 医	高山 基将
脳 神 経 内 科	医 長	菅生 教文
総 合 内 科	専 攻 医	永田 愛結
小 児 科	副 医 長	高畑 明日香
小 児 科	専 攻 医	藤田 智之進
呼吸器外科	部 長	竹尾 正彦
呼吸器外科	医 長	大越 祐介
整 形 外 科	医 長	橋村 卓実
整 形 外 科	専 攻 医	中林 和輝
泌 尿 器 科	医 長	神野 雅
泌 尿 器 科	専 攻 医	村田 和毅
産 婦 人 科	副 医 長	施 裕徳
耳 鼻 咽 喉 科	副 医 長	木戸上 知弘
皮 膚 科	副 医 長	兼本 洋介
医 科	初 期 研 修 医	小田 尚秀
医 科	初 期 研 修 医	清水谷 拓斗
医 科	初 期 研 修 医	正井 鞠衣
医 科	初 期 研 修 医	松井 拓真
医 科	初 期 研 修 医	中島 郁男
医 科	初 期 研 修 医	牧野 光輔
医 科	初 期 研 修 医	溝口 萌花
医 科	初 期 研 修 医	西上 雄磨

【転入等 4月1日付】

所 属	補 職	氏 名
耳 鼻 咽 喉 科	院 長 代 行	丹生 健一
消化器内科	副 医 長	井上 築
消化器内科	専 攻 医	山口 佳奈
消化器内科	専 攻 医	勝見 夏帆
消化器内科	専 攻 医	元山 美和
消化器内科	専 攻 医	樋口 勝大
呼吸器内科	専 攻 医	安積 慶
呼吸器内科	専 攻 医	片山 大地
呼吸器内科	専 攻 医	宮前 秀彬
呼吸器内科	専 攻 医	芦名 萌衣佳
呼吸器内科	専 攻 医	中村 慧竣
腎 臓 内 科	専 攻 医	谷川 知美
腎 臓 内 科	専 攻 医	志水 智哉
糖尿病・内分泌内科	医 員	松田 琢磨
糖尿病・内分泌内科	専 攻 医	沼田 紘季
総 合 内 科	専 攻 医	洪 裕典
小 児 科	副 医 長	長谷川 智大
小 児 科	専 攻 医	中川 凪
消化器外科	専 攻 医	堀田 南美
呼吸器外科	副 医 長	久松 加寿也
呼吸器外科	専 攻 医	白羽 範昭
整 形 外 科	専 攻 医	宇田 優樹
泌 尿 器 科	副 医 長	平田 淳一郎
泌 尿 器 科	専 攻 医	高 亜羅
産 婦 人 科	医 員	倉智 友香
耳 鼻 咽 喉 科	医 長	繁治 純
皮 膚 科	医 員	千原 拓也
麻 酔 科	医 長	若松 拓彦
麻 酔 科	医 長	山本 葉
医 科	初 期 研 修 医	石田 千晴
医 科	初 期 研 修 医	坂井 ひなた
医 科	初 期 研 修 医	隅本 千遥
医 科	初 期 研 修 医	田代 一樹
医 科	初 期 研 修 医	友廣 京佳
医 科	初 期 研 修 医	西山 颯南
医 科	初 期 研 修 医	久保田 裕司
医 科	初 期 研 修 医	波多 俊拓
医 科	初 期 研 修 医	細田 佑樹
医 科	初 期 研 修 医	出口 リサ
歯 科	初 期 研 修 医	梶原 園生



診療予定表

令和8年4月1日～

受付:午前8時45分～11時45分 (午後は原則として予約診療のみ/土・日・祝・年末年始は休診)

TEL 078(576)5251

★印は、女性医師

診療科 / 診療室	月		火		水		木		金		備考	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後		
内科	呼吸器内科	2診	富岡	—	富岡	富岡	網本	網本	横田	横田	医師交替制	片山
		4診	—	—	—	—	—	禁煙外来 富岡/宮前	—	—	—	—
		9診	★山田(夕)	★山田(夕)	—	—	金子	金子	瀧口(純)	瀧口(純)	金子	—
		11診	李	李	藤井	藤井	安積(慶)	安積(慶)	—	—	—	—
	消化器内科	3診	清水	清水	★高田	★高田	吉田	吉田	清水	清水	山田(聡)	山田(聡)
		6診	井上	井上	—	—	—	—	—	—	—	—
		7診	前田	前田	—	—	—	—	—	—	—	—
		8診	—	—	山口	山口	—	—	—	—	—	—
		10診	今村	今村	平川	平川	星	星	中村(真)	中村(真)	★細見	★細見
	循環器内科	4診	平沼	—	平沼	—	吉野(智)	—	藤岡	—	永野	—
		6診	—	—	—	—	—	—	—	—	不整脈・デバイス 外来	—
		8診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	糖尿病・内分泌内科	1診	—	—	—	松田	—	松田	—	—	—	沼田
		4診	—	—	—	—	—	—	—	★武部	—	—
		5診	中村(武)	中村(武)	倉本	倉本	★武部	★武部	※1 松田	中村(武)	中村(武)	中村(武)
		8診	—	倉本	—	—	—	—	—	—	—	—
	リウマチ膠原病内科	4診	—	小川	—	壺井	—	—	—	—	—	—
		8診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		11診	—	—	—	—	—	—	—	—	壺井	壺井
12診		—	—	—	—	—	壺井	壺井	—	越智	越智	
血液内科	12診	—	—	★坂井	—	—	—	—	—	—	—	
	4診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
腎臓内科	7診	—	—	安積(陽)	安積(陽)	原	原	渡邊(周)	渡邊(周)	★谷川	志水	
	12診	★瀧口(梨)	★瀧口(梨)	—	—	—	—	—	—	—	—	
脳神経内科	6診	—	—	—	—	—	—	菅生	菅生	—	—	
	13診	—	—	細木	—	—	—	—	—	—	—	
総合内科	1診	★西尾	—	★多山	—	濱崎	—	越智	—	濱崎	—	
	8診	王	—	—	—	洪	—	—	—	★西尾	★西尾	
	9診	—	—	★西尾	★西尾	—	—	—	—	—	—	
	11診	—	—	—	—	—	—	王	—	—	—	
放射線外来	11診	—	—	—	—	—	—	—	馬屋原	—	—	
脳神経外科	6診	—	—	足立	足立	—	—	—	—	—	—	
	6診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	8診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
小児科	1診	★小柴	乳児健診 14:00～15:30	長谷川	—	★小柴	★小柴	江口	小児神経外来 相馬	江口	乳児健診 14:00～15:30	
	2診	長谷川	—	江口	江口	★中川	※第2週のみ 岡藤	★中川	シナジス・ 手術後管理 14:00～15:30	長谷川	小児循環器外来 第1・3・4金 午後初診はFAX予約必要 シナジス外来は完全予約制です 詳しくはホームページをご覧ください	
	3診	浪方	★中川	—	★小柴	—	長谷川	—	★吉野(翔) アレスキーン スキンケア	医師交替制	第1・3・4週 小児循環器 ★則武	
歯科 口腔外科	1診	西田	西田 (手術)	西田	西田 (手術)	インプラント 外来手術	西田 (手術)	西田	西田 (手術)	西田 (手術)	西田 (手術)	
	2診	★向仲	★向仲 (手術)	★向仲	★向仲 (手術)	★向仲	★向仲 (手術)	★向仲	★向仲 (手術)	★向仲	★向仲 (手術)	
	3診	★大澤	★大澤	★大澤	★大澤 (手術)	★大澤	★大澤	★大澤	★大澤	★大澤	★大澤	
消化器外科	1診	★中嶋	—	鈴木	鈴木	細川	—	村上	—	口分田	—	
	2診	大村	—	—	—	牛窪	—	—	—	高島	—	
	3診	—	—	★堀田	—	—	—	村上	★寶子丸	—	—	
呼吸器外科	1診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	2診	—	—	平野	平野	—	—	—	久松/白羽	—	—	
	3診	—	—	—	竹尾	—	—	—	—	—	—	
乳腺外科	2診	—	★大久保	—	—	—	—	—	—	—	—	
	3診	三瀬	三瀬	—	矢田	★大久保	—	—	三瀬	三瀬	三瀬	
	1診	※西口	西口	小田	小田	藤原	藤原	※山根 (背椎)	—	布施 (関節外来)	布施	
整形外科	2診	山根	山根	藤原	藤原	西口	西口	宇田	宇田	小田	小田	
	3診	※宇田	宇田	—	—	布施	布施	※橋村	※橋村	十川	十川	
	1診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
眼科	1診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	2診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
産婦人科	1診	市田	市田	医師交替制 (紹介予約)	—	笹川	★倉智 (妊婦検診)	医師交替制 (紹介予約)	—	★杉野	★杉野	
	2診	★杉野	★前田	新谷	—	★前田	新谷	新谷 (妊婦検診)	—	★前田	★倉智 (妊婦検診)	
	3診	検診ワクチン	—	—	NIPT遺伝 カウンセリング 外来	検診ワクチン	検診ワクチン	—	NIPT遺伝 カウンセリング 外来	検診ワクチン	検診ワクチン	
泌尿器科	1診	中村(一)	医師交替制	吉井	吉井	吉井	—	平田	平田	平田	平田	
	2診	★高	—	佐伯	佐伯	★西岡	—	★高	★高	佐伯	—	
	3診	—	—	★西岡	—	—	—	吉井	—	—	—	
耳鼻咽喉科	1診	丹生 (予約検査)	—	後藤 (検査・手術)	—	—	—	繁治 (予約検査)	—	—	—	
	2診	繁治	—	丹生	—	—	—	後藤	—	—	—	
認知症疾患 医療センター	1診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	2診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
精神神経科	1診	—	—	大塚	—	竹村	—	岡田	—	—	—	
	3診	(心理判定)	—	—	—	(心理判定)	—	(心理判定)	(心理判定)	—	—	
遺伝カウンセリング 外来	1診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	2診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
皮膚科	1診	★谷川	—	★谷川	—	★谷川	—	★谷川	—	千原	—	
	2診	近藤	—	—	—	—	—	—	—	近藤	—	

火) 午後 富岡医師(専門外来 間質性肺炎)
木) 午後 瀧口医師(専門外来 非結核性抗酸菌症)
気管支腫瘍) 火・午前・金・午前(予約制)
禁煙外来) 水・午後4診

※第2週のみ
小堀

※1) 第1・3・5週) 松田医師
第2・4週) 沼田医師

※2) 第2金) 午後 中村医師の診察は糖尿病
教室開催のため休診となります

9時枠の紹介・初診の診察は不可

【予約制】

※第1・3・4・5週のみ(第2週休診)

小児神経外来) 木午後
小児循環器外来)
第1・3・4金 午後初診はFAX予約必要
シナジス外来は完全予約制です
詳しくはホームページをご覧ください

水) 午前 インプラント・外来手術

月・水・金) 午前診は11:00受付終了
予約患者優先となります
月・木・金) 午後は予約のみ

※木) 午前・午後3診
第1・3・5週のみ(第2・4週は休診)

10:30受付終了
火) 午前は10:00～診察開始

火・木) 手術日
木) 午後:産後外来
検診ワクチン・NIPT遺伝カウンセリング外来は完全予約
制です
※火・金の助産師外来、木の産後外来は5階病棟で行
います。(9:00～12:00、13:00～16:00 予約
制) 助産師外来は第1・2週目は午後のみ、第3・4・5週
目は午前・午後

ED外来) 金 14:00～(予約のみ)

水・金 10:30受付終了

【予約制】
診察は、精神・神経科2診
(午前は10:00～)

【完全予約制】
月・金) 休診
他院から紹介の方はFAX予約をお願いします

予約制

火・木) 11:00受付終了